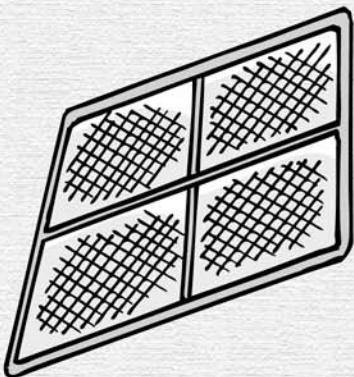
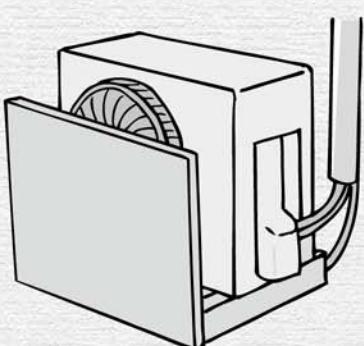


1. フィルターの掃除は定期的に…



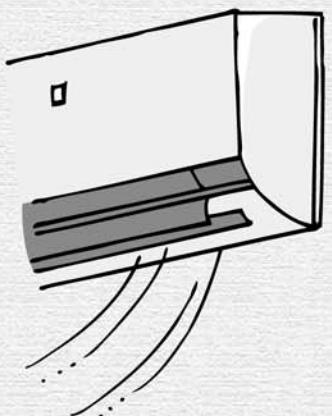
フィルターが目詰まりすると運転効率が下がり、無駄な電気代がかさみます。又、風量低下により本来の能力が発揮出来なくなり「冷えない・暖まらない」等快適性が損なわれます。清掃を定期的に行う事で、これらの問題は解消されます。

2. 室外機の周りを塞がないように…



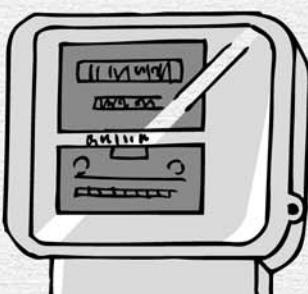
室外機の吹出口付近に障害物が有ると、噴出した空気を再び吸い込むことになり、冷暖房の効果を弱め電気の無駄にもなります。積雪により吹出口が塞がっていないか注意をして室外機の周りを時々チェックしましょう。

4. 冷やし過ぎや温め過ぎを防ぎましょう…



エアコンの設定温度を1°C変更すると消費電力は約10%前後変わると言われております。冷やし過ぎ、暖め過ぎは電気代の「ムダ」になります。設定温度制限機能の付いたリモコンを使用すると、このムダを防止でき、又、ウォームビズやクールビズ推進にも役立ちます。

6. 電力基本料金を抑制すること…



電力契約種別が「業務用」の場合、基本料金は1ヶ月の間で最大使用電力量（15分単位で測定）から算出されます。このピークは一般的にエアコンをフル運転する夏の昼間となりがちです。このピーク時の使用電力をセーブする機能「デマンド機能」で設定を行えば契約電力量が抑制され、電力基本料金もさがります。

以上の事を参考にして電気料の削減とエアコンの長持ちに挑戦して下さい。

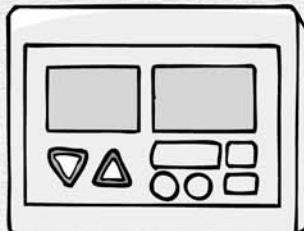
(有) デナップ岩手 0198-45-2343

エアコンを長持ちさせるコツ

エコなくらしに役立て
ください

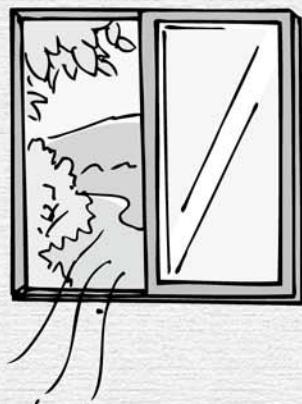


3. タイマー機能を有効に使いましょう…



エアコンを消し忘れて一日中運転したならば電気代の無駄。オフタイマー機能を有効に使用しましょう。

5. 換気による空気損失を減らしましょう…



エアコンで冷やした空気や、暖めた空気を換気で外にそのまま放出すると、電気代アップになります。そこで換気の際に汚れた空気だけを屋外に放出し、空気中の熱は回収して再び室内に送り込めば問題は解決します。それを解決するのは「全熱交換器ユニット」です。是非利用してみて下さい。

7. 油煙侵入を防いでエアコンを長持ち…



調理等で発生する油煙（オイルミスト）が客室にも漂い、エアコンに吸い込まれると機内が著しく汚れます。油煙が気になる飲食店などには「オイルガードフィルター」を組み込むことでエアコン内部への油煙の侵入を軽減できます。